

点検一覧

点検項目	点検内容	周期B	備考
1. 機械室			
a. 機械室への通行	① 機械室への通行及び出入りに支障がないことを確認する。	3M	
	② 出入口扉の施錠の良否を確認する。	3M	
b. 室内環境	① 室内清掃及びエレベーターの機能上又は保全の実施上支障のないことを確認する。	3M	
	② 室内又は制御盤内の温度の良否を点検する。	3M	
	③ エレベーターに係る設備以外のものの有無を確認する。	3M	
c. 消火器等	① 出入口付近に消火器又は消火砂が設けられていることを確認する。	1Y	
	② 火気厳禁の表示の有無を確認する。	1Y	・表示が適当でない場合は交換(※)
d. 主開閉器・受電盤・制御盤・起動盤・信号盤	① 作動の良否を点検する。	3M	
	② 端子の緩み及びビュースエレメントの異常の有無を点検する。	1Y	
	③ 次に示す回路の絶縁抵抗を測定し、その良否を確認する。 ・電動機主回路 ・制御回路 ・信号回路 ・照明回路	1Y	
	④ 主開閉器の操作及び作動の良否を点検する。	6M	
	⑤ 電磁接触器の接点摩耗の有無を点検する。	6M	
	⑥ 制御盤内の清掃を実施する。	1Y	
	⑦ プリント板の汚れ及び冷却ファンの回転状態の異常の有無を点検する。	6M	
e. 電動機	① 作動の良否を点検する。	3M	
	② 異常音、異常振動及び異常温度の有無を点検する。	3M	
	③ 電動機エンコーダ及びパイロットゼネレータの作動の良否を点検する。	3M	
	④ 電動機用冷却ファンの作動の良否を点検する。	3M	
	⑤ 各すべり軸受又は転がり軸受部への給油を実施する。	1Y	
f. パワーユニット	① 圧力計の指示値が正常であることを確認する。	3M	
	② ポンプの油漏れ及び異常音、異常振動等の有無を点検する。	3M	
	③ 駆動ベルトの張力の良否を点検する。	6M	
	④ 油圧タンク油量の適否及び油漏れの有無を点検する。	3M	
	⑤ 油圧タンク内油の汚れの有無及び油温の適否を点検する。	1Y	・汚れが著しい場合の油交換(※)
	⑥ 油圧タンクの取付け状態の良否を点検する。	1Y	
	⑦ 安全弁の作動の良否を点検する。	1Y	
	⑧ 逆止弁の作動の良否を点検する。	1Y	
	⑨ 手動下降弁の作動の良否を点検する。	1Y	

	⑩ 油フィルターの汚れの有無を点検する。	1 Y	
	⑪ 電磁バルブの作動の良否を点検する。	3 M	
	⑫ オイルクーラー用冷却ファンの回転状態及び冷却効果の異常の有無を点検する。	6 M	
	⑬ 水冷クーラー用冷却水量の適否を点検する。	1 Y	
	⑭ 油圧流量コントロールモーターの作動の良否を点検する。	1 Y	
	⑮ 油圧流量コントロール装置カムスイッチ接点の磨耗の有無を点検する。	1 Y	
g. 圧力配管	① 油漏れの有無及び継手部の接続の良否を点検する。	1 Y	
	② 圧力配管の固定状態を点検する。	1 Y	
h. 高圧ゴムホース	油漏れの有無及び継手部の接続の良否を点検する。	3 M	
i. 空転防止装置	規定の時間内に確実に作動することを確認する。	1 Y	
j. 機器の耐震対策	地震その他の振動による移動、転倒及び主索外れ防止装置の良否を点検する。	1 Y	・措置不良の場合の修理(※)
2. かが			
a. 運行状態	加速・減速の良否並びに着床段差及び異常振動の有無を点検する。	3 M	
b. かが室の周壁、天井及び床	摩耗、さび及び腐食による劣化の有無を点検する。	3 M	
c. かがの戸及び敷居	① ドアシュー及び敷居溝の摩耗の有無を点検する。 ② 取付け状態の良否及び戸の隙間の適否を点検する。 ③ ビジョンガラスの汚れの有無を点検する。	3 M 1 Y 3 M	
d. かがの戸ハンガーローラ	① 取付け状態及び作動の良否を点検する。 ② ハンガーのおどり止めの状態が適切であることを確認する。	6 M 6 M	
e. かがの戸連動ロープ及びチェーン	連動ロープ、チェーンのテンション状態及び破断、摩耗並びに取付け状態の良否を点検する。	1 Y	
f. ドアレール	① 取付け状態の良否を点検する。 ② 摩耗及びさびの有無を点検する。	6 M 6 M	
g. かがの戸のスイッチ	① 取付け状態の良否を点検する。 ② 作動の良否を点検する。	6 M 3 M	
h. 戸閉め安全装置	① 戸の反転動作機能の良否を点検する。 ② ケーブルの取付け状態及び損傷の有無を点検する。	3 M 1 Y	
i. かが操作盤	① 作動の良否を点検する。 ② 取付け状態の良否を点検する。	3 M 3 M	
j. かが内位置表示灯	球切れの有無を点検する。	3 M	
k. 外部への連絡装置	① 呼出し及び通話の良否を点検する。 ② 装置の異常の有無を点検する。 ③ 電話回線を使用している場合は、電話回線の異常の	3 M 3 M 3 M	

	有無を点検する。		
1. 照明	① 球切れ及びびちらつきの有無を点検する。	3M	
	② 照明カバーの取付け状態の良否及び汚れの有無を点検する。	3M	
m. 換気扇及びファン	① 回転状態の作動の良否を点検する。	3M	
	② ルーバーの汚れの有無を点検する。	3M	
n. 停止スイッチ	作動の良否を点検する。	3M	
o. 注意銘板の表示	用途、積載質量（又は積載量）及び最大定員の表示の適否を点検する。	3M	・表示が適用でない場合の交換（※）
p. 停電灯装置	① 点灯状態の良否を点検する。	3M	
	② 基準照度を基準時間以上保持できる状態のバッテリーであることを確認する。	1Y	
q. 各階強制停止装置	作動の良否を点検する。	6M	
r. かが床先と昇降路壁の水平距離	出入口の床先とかごの床先との水平距離及びかが床先と昇降路壁（乗用又は寝台用のエレベーターに限る）との水平距離が規定値内にあることを確認する。	1Y	・異常がある場合の精密調査及び修理（※）
s. 光電装置	作動の良否を点検する。	3M	
t. 専用操作盤 【車いす兼用の場合に限る】	① 取付け状態の良否を点検する。	3M	
	② 作動の良否を点検する。	3M	
u. 鏡及び手すり 【車いす兼用の場合に限る】	取付け状態の良否を点検する。	3M	・調整不能の場合の修理（※）
v. 床合せ補正装置	着床面を基準として規定値内の位置において補正することができることを確認する。	3M	
w. ドアゾーン行過ぎ制限装置	作動の良否を点検する。	1Y	
3. かがの周囲・昇降路			
a. かがの上部の外観	汚れの有無を点検する。	3M	
b. 非常救出口	① かが外部からの開閉の良否を点検する。	6M	
	② 救出口スイッチを作動させた場合にエレベーターが停止することを確認する。	6M	
c. 戸の開閉装置	① 戸の開閉状態及び開閉時間の良否を点検する。	3M	
	② 開閉機構の取付け状態の良否を点検する。	1Y	
	③ 軸受の異常音及び異常温度の有無を点検する。	1Y	
	④ 駆動チェーン・ベルトのテンション及び伸びの異常の有無を点検する。	1Y	
	⑤ 電動機コンミュテータ、カーボンブラシの荒損及び摩耗の有無を点検する。	1Y	
	⑥ 各すべり軸受又は転がり軸受部への給油を実施する。	1Y	
	⑦ ギヤーオイル・グリースの漏れ及び劣化の状態を点	1Y	

	検する。		
	⑧ 各スイッチ接点の摩耗の有無を点検する。	1 Y	
	⑨ 制御抵抗管の状態を点検する。	1 Y	
d. リタイアリングカム	取付け状態及び作動の良否並びに摩耗の有無を点検する。	6 M	
e. かご上安全スイッチ及び運転装置	作動の良否を点検する。	6 M	
f. ガイドシュー又はローラーガイド	取付け状態の良否及び摩耗の有無を点検する。	1 Y	
g. 主索及び調速機ロープ	① 破断、摩耗及びさびの有無を点検し、基準に適合していることを確認する。	1 Y	・屋外設置の場合は1 Mとする。
	② 取付け状態の良否並びにダブルナット及び割ピンの劣化の有無を点検する。	1 Y	・屋外設置の場合は1 Mとする。
	③ すべての主索が、ほぼ均等な張力であることを点検する。	6 M	
h. 主索の緩み検出装置	作動の良否を点検する。	1 Y	
i. ガイドレール及びブラケット	① 取付け状態の良否を点検する。	6 M	
	② さび、変形及び摩耗の有無を点検する。	1 Y	
j. はかり装置	作動した場合に警報を発し、かつ戸が閉まらないことを確認する。	1 Y	
k. 上部ファイナルリミットスイッチ	① 取付け状態の良否を点検する。	6 M	
	② 作動の良否を点検する。	6 M	
l. 頂部安全距離確保スイッチ	① 取付け状態の良否を点検する。	6 M	
	② 作動させた場合に、頂部安全距離が規定値以上確保できることを確認する。	6 M	
m. 頂部綱車	① 回転時に軸受の異常音及び異常振動の有無を点検する。	1 Y	
	② ロープ溝の摩耗の有無を点検する。	1 Y	
	③ 取付け状態の良否及びき裂の有無を点検する。	1 Y	
	④ 各すべり軸受又は転がり軸受部への給油を実施する。	1 Y	
n. 誘導板及びリミットスイッチ	取付け状態の良否を点検する。	1 Y	
o. 中間つなぎ箱及び配管	① ケーブルの取付け状態の良否を点検する。	1 Y	
	② 昇降機に直接関係のない配管配線がないことを確認する。	1 Y	
p. 着床装置	作動の良否を点検する。	3 M	
q. 給油器	① 給油機能の状態を点検する。	6 M	
	② 油量の適否を点検する。	6 M	
r. 油圧シリンダー及	① 取付けの良否並びに油漏れ、さび、損傷等の劣化の	1 Y	

びブランジャー 【間接式に限る】	有無を点検する。 ② グランド部汚れ及び油戻しホースの取付け状態の良否を点検する。	1 Y	
s. ブランジャー離脱 防止装置 【間接式に限る】	① 作動の良否を点検する。 ② かごを最上階より微速で上昇させ、ブランジャーが離脱防止装置で停止したとき、頂部すき間が規定値以上であることを確認する。 ③ ブランジャーリミットスイッチの作動の良否を点検する。	1 Y 1 Y 1 Y	
t. ブランジャー頂部綱車 【間接式に限る】	① 回転時に軸受の異常音及び異常振動の有無を点検する。 ② ロープ溝の摩耗の有無を点検する。 ③ 取付け状態の良否及びびき裂の有無を点検する。 ④ 各すべり軸受又は転がり軸受部への給油を実施する。	1 Y 1 Y 1 Y 1 Y	
u. 昇降路	① 各出入口敷居下部の保護板の取付け状態の良否を点検する。 ② エレベーターに係る設備以外のものの有無を点検する。 ③ 昇降路のき裂、損傷及び汚れの有無を点検する。 ④ 地震その他の振動でかご及びロープが昇降路内の壁、機器と接触しない措置が施されていることを確認する。	1 Y 6 M 1 Y 1 Y	・エレベーターに係る設備以外のものがある場合の撤去(※) ・き裂又は損傷がある場合の精密調査(※) ・接触の恐れがある場合の修理(※)
4. 乗場			
a. 乗場ボタン	① 乗場呼びの作動の良否を点検する。 ② 取付け状態の良否を点検する。	3 M 3 M	
b. 位置表示灯	表示灯の球切れの有無を点検する。	3 M	
c. 非常解錠装置	解錠に支障がないことを確認する。	1 Y	
d. 乗場の戸及び敷居	① ドアシュー及び敷居溝の摩耗の有無を点検する。 ② 取付け状態の良否及び戸の隙間の適否を点検する。 ③ ビジョンガラスの汚れの有無を点検する。	6 M 1 Y 3 M	
e. ドアインターロック スイッチ	① 作動の良否を点検する。 ② 取付け状態の良否を点検する。	3 M 6 M	
f. ドアクローザ	ドア閉端で自動的に閉じる機能に異常がないことを確認する。	6 M	
g. 乗場の戸ハンガー ローラ	① 取付け状態及び作動の良否を点検する。 ② ハンガーのおどり止めの状態が適切であることを確認する。	1 Y 1 Y	
h. 乗場の戸連動ロープ 及びチェーン	連動ロープ、チェーンのテンション状態及び破断、摩耗並びに取付け状態の良否を点検する。	1 Y	

i. ドアレール	① 取付け状態の良否を点検する。 ② 摩耗及びさびの有無を点検する。	6M 6M	
j. 光電装置など	作動の良否を点検する。	3M	
5. ビット			
a. 環境状況	① 漏水の有無を点検する。 ② 汚れ及びエレベーターに係る設備以外のものの有無を点検する。	3M 6M	・漏水がある場合の精密調査及び修理 (※) ・汚れ又はエレベーターに係る設備以外のものがある場合の清掃又は撤去 (※)
b. 保守用停止スイッチ	作動の良否を点検する。	1Y	
c. 非常止め装置	① 取付け状態の良否を点検する。 ② 非常止めの試験を行い、異常のないことを確認する。	1Y 1Y	
d. かご下綱車	① 回転時に軸受の異常音及び異常振動の有無を点検する。 ② ロープ溝の摩耗の有無を点検する。 ③ 取付け状態の良否及びき裂の有無を点検する。 ④ 各すべり軸受又は転がり軸受部への給油を実施する。	1Y 1Y 1Y 1Y	
e. 緩衝器	① 取付け状態の良否を点検する。 ② スプリングのさびの有無を点検する。	6M 6M	
f. かごと緩衝器との距離	かごが最下階に着床しているときのかごと緩衝器との距離が、下降定格速度に応じ、基準内であることを確認する。	1Y	
g. 油圧シリンダー 【直接式に限る】	① 取付け状態の良否及びき裂の有無を点検する。 ② グランド部汚れ及び油戻しホースの取付け状態の良否を点検する。	1Y 1Y	
h. 油圧シリンダー下綱車 【間接式に限る】	① 回転時に軸受の異常音及び異常振動の有無を点検する。 ② ロープ溝の摩耗の有無を点検する。 ③ 取付け状態の良否及びき裂の有無を点検する。 ④ 各すべり軸受又は転がり軸受部への給油を実施する。	1Y 1Y 1Y 1Y	
i. 油戻し装置	① 油漏れの有無及び作動の良否を点検する。 ② 油フィルターの汚れの有無を点検する。	6M 1Y	
j. ガバナロープ用及びその他の張り車	① 走行中に、異常音の有無を点検する。 ② ロープ溝の摩耗の有無を点検する ③ ビット床面との隙間の適否を点検する。 ④ 各すべり軸受又は転がり軸受部への給油を実施する。	3M 1Y 1Y 1Y	
k. かご側調速機	① 異常音及び異常振動の有無を点検する。	3M	